

年間授業計画

上水 高等学校 令和8年度（2、3年次用） 教科 外国語 科目 英会話演習

教 科： 外国語 科 目： 英会話演習 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2, 3 年次 選択者

使用教材等： （ 自校作成プリント ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英会話演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
これまでに学んだ知識を活用し、それらと言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーション活動において適切に使用する。	場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、さまざまな仮定をしたり、理由を加えながら反対したりして、自分の考えや気持ちなどを詳しく表現する。	ALTとの活動や個人での発表活動に意欲的に取り組み、英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話「や」	話「発」	書					
一 学 期	Lesson 1 Self-Introduction, School 【知識及び技能】 動詞の形・意味・用法を理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、繰り返し活動に取り組もうとしている。 また、自分の考えや気持ちなどを表現しようとする	【題材内容】 自分のこと、友達のこと、学校のこと、趣味についてなどを、英語で説明する。 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 褒める、勧める、断る 【文法】 未来表現、可算名詞・不可算名詞、受動態	○		○	○	○	・言語活動の中で、適切な動詞の使い分けについて理解している。 ・適切な動詞を用いる：自動詞と他動詞を使い分けたり、群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。 自己紹介や自身の学校にについて話し合った内容を英語で適切に発表できる。 論理 パラグラフ（パラグラフの基本構成／列挙・順序）：パラグラフの基本構成を学び、列挙・順序のパターンを用いた論理的な構成やつなぎの言葉を適切に用いて、発表する。	○	○	○	8
	Lesson 2 Speech, Music 【知識及び技能】 提案するときの表現の形・意味・用法を理解することができる 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、物事を提案したり、依頼したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、物事を提案したり、繰り返し活動に取り組もうとしている。また、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	【題材内容】 好きな音楽について紹介する場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 提案する、依頼する、道順を説明する 【文法】 Could you …?や命令文など		○		○	○	・提案するときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、提案している。 ・自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、物事を提案しようとしている。	○	○	○	8
	Lesson 3 My Interest, 人物紹介 【知識及び技能】 身近な人を紹介する、聞き手や読み手の注意を引くときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人を紹介したり、テーマに関連性を持たせたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人を紹介したり、テーマに関連性を持たせたりするために、繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 身近な人を紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 身近な人を紹介する、注意を引く 【文法】 現在完了形と過去形、to 不定詞と動名詞	○			○	○	・身近な人を紹介する、聞き手や読み手の注意を引くときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人を紹介したり、テーマに関連性を持たせたりしている。 ・自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人を紹介したり、テーマに関連性を持たせたりするために、繰り返し活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	Lesson 4 Speech, Music, 体調が悪い 【知識及び技能】 体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをするときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、現在の体調・具体的な症状などを伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返り、適切な表現を用いて、現在の体調・具体的な症状などを伝えるために、繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 体調をめぐるやり取りの場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスを 【文法】 冠詞・人称代名詞、should, had better	○		○	○	○	・体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをするときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・自身の活動を振り返り、適切な表現を用いて、現在の体調・具体的な症状などを伝えるために、繰り返し活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			聞	読	話 「や 」	話 「発 」						書
二 学 期	Lesson 5 英語劇 【知識及び技能】 描写する，相づちを打つときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写している。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写するために繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 英語劇 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 描写する，相づちを打つ 【文法】 現在形と現在進行形，現在完了形と過去形	○		○	○	・ 場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写している。また，文脈に応じて，適切な表現で相づちを打ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。 ・ 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，わかりやすく物事を描写するために繰り返し活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8	
	Lesson 6 英語劇，Speech，行ってみた場所 【知識及び技能】 希望を述べる，理由を述べるときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら，相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べるために繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 行ってみた場所についてのライティング 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 希望を述べる，理由を述べる 【文法】 後置修飾，to 不定詞と動名詞	○			○	○	・ 希望を述べる，理由を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・ 相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べている。 ・ 自身の活動を振り返りながら，相手の立場や状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べるために繰り返し活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	Lesson 7 Telephone，イベントに誘われる 【知識及び技能】 誘う，誘いを受ける，誘いを断るときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 イベントに誘ったり，誘われたりする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 誘う，誘いを受ける，誘いを断る 【文法】 未来表現	○		○	○	○	・ 誘う，誘いを受ける，誘いを断るときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・ 場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりしている。 ・ 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，適切な表現を用いて，計画などの魅力を伝えて誘ったり，計画などに対する期待感を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。 また，誘いを受けたり，相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	8
	Lesson 8 Japanese culture，スクールカウンセラーに相談 【知識及び技能】 状況を説明する，助言・提案をする，などの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たり，助言・提案をしたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 スクールカウンセラーとやり取りをする場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【言語の働き】 状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案する，お礼や感謝を伝える 【文法】 how やwhy を用いた文	○		○	○	○	・ 状況を説明する，手助けを申し出る，助言・提案をする，お礼や感謝を伝えるなどの表現の形・意味・用法を理解している。 ・ 場面や状況を理解し，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たりしている。また，助言・提案をしたり，お礼や感謝を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現している。 ・ 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，状況を整理して説明したり，手助けを申し出たり，助言・提案をしたりするために繰り返し活動に取り組もうとしている。また，お礼や感謝を伝えたりして，自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	8
三 学 期	Lesson 9 Japanese culture，お気に入りを紹介 【知識及び技能】 映画や本のあらすじを要約する，登場人物などを紹介する，感想や批評を述べるときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 相手の知識や発言を理解し，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら，内容に関連する感想や批評を述べたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 自分のお気に入りを紹介するスピーチ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 映画や本のあらすじを要約したり，登場人物などを紹介したりする，感想や批評を述べる 【文法】 前置修飾，後置修飾	○			○	○	・ 映画や本のあらすじを要約する，登場人物などを紹介する，感想や批評を述べるときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・ 相手の知識や発言を理解し，適切な表現を用いて，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりしている。また，聞き手や読み手にわかりやすく，自分の考えや気持ちなどを表現している。 ・ 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり，内容に関連する感想や批評を述べたりするために，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，自分の考えや気持ちなどを，聞き手や読み手にわかりやすく表現しようとしている。	○	○	○	8
	Lesson 10 Our town，Restaurant 待ち合わせに遅刻 【知識及び技能】 謝る，許す，励ますときの表現の形・意味・用法を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えるために繰り返し活動に取り組もうとしている。	【題材内容】 待ち合わせに遅刻したときの場面 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと ○書くこと 【言語の働き】 映画や本のあらすじを要約したり，登場人物などを紹介したりする，感想や批評を述べる 【文法】 使役動詞，to 不定詞と動名詞	○		○	○	○	・ 謝る，許す，励ますときの表現の形・意味・用法を理解している。 ・ 相手の状況を理解し，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えている。 ・ 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えるために繰り返し活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6 合計 78